

クラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」の新CMに出演した松本若菜さんが登場 『 BIZTEL 新CM発表会 』

松本さんがコールセンターのオペレーター役としてお客さま対応にチャレンジ
複雑な単語に戸惑いの表情を浮かべながらも、全てのお題を見事クリア！

8年連続 国内シェア第1位(※)のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL（ビズテル）」を展開する株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治）は、12月17日（火）にBIZTELの新CMに出演した俳優・松本若菜さんをお招きして『BIZTEL 新CM発表会』を開催しました。新CM内で着用していた衣装で登場した松本さんには、CM撮影時のエピソードや見どころについてお話しいただきました。また、コールセンターのオペレーター役としてお客さま対応にチャレンジする企画も行いました。

※ デロイト トーマツ ミック経済研究所『マーテック市場の現状と展望 2024年度版 クラウド型CRM市場編（第8版）』による



■イベントレポート

松本若菜さんが新CMの感想や印象的なシーンを明かす

「飲食店でのアルバイト経験が長かったので、飲食店のシーンは落ち着いた」

会場で新CMがお披露目された後、CM内の衣装を着用した松本若菜さんが登場しました。完成した新CMについて松本さんは、「とてもスタイリッシュで分かりやすいCMになっていると思います。BIZTELという言葉が連呼しているので、とてもインパクトのある内容だと思います」とコメントしました。また、CMの撮影当時のエピソードについて聞かれると、「アルバイト経験が長く、なかでも飲食店が多かったので、飲食店のシーンは落ち着きました（笑）。作務衣も着たことがなかったので新鮮でしたが、しっくりきました」と語り、お気に入りのシーンについては、「街中で電話しているシーンから暖簾をくぐって飲食店に入るシーンは、結構原始的な撮影をしていて、カメラマンさんやアシスタントさん、助監督さん含めて『せーの』という気持ちが伝わらないと撮れないカットで、みんなが一丸となって撮ったシーンです。オフショットなどで是非見ていただきたいと思います」と撮影を振り返りながら、CMの見どころについても紹介いただきました。

多忙な松本若菜さんが、仕事で日々意識していることは

「回を重ねるごとのブラッシュアップと現場の撮影環境をどう良くできるかについて考えること」

「BIZTEL」が8年連続シェアNo.1を達成し、多くのお客さまに選ばれ続けていることにちなんで、仕事をするなかで日頃から意識していることを松本さんに質問すると、「当たり前なことだとは思いますが、撮影に挑むまでの意識の持っていき方や、撮影に入ってから心の持ちようですね。現場での過ごし方も回を重ねるごとに少しずつブラッシュアップをして、どうすれば周りのみなさんにとってより良い環境にできるかなと考えています」と明かしました。

また、「BIZTEL」が「顧客と企業の“話す・話せる”つながり」をサービスの根幹として大切にしていることを受けて、俳優として人との対話や話すことの大切さについて松本さんに質問したところ、「相手が分かってくれているだろうって思いがちなんですけど、そこから生まれる誤解やすれ違いもあると思うので、極力自分の考えていることはしっかりと相手に伝えるようにしています。その方が、問題解決も早いと思います」と普段から大事にしているコミュニケーションのポイントを教えていただきました。



「オペレーター役でキレイにスラスラ読めるかな！チャレンジ企画」

松本さんが思わず嘸んでしまいそうな原稿に対し、見事に読み切り会場を沸かせる！

新CMでコールセンターのオペレーター役を演じた松本さんがお客さま対応にチャレンジする企画を実施しました。オペレーターが日頃から気をつけている言葉遣いや、思わず嘸んでしまいそうなワードが含まれた原稿を3段階の難易度に分けて用意し、スムーズに読めるかどうかには挑戦していただきました。松本さんは、緊張感があるなか、難易度が上がっていく原稿に果敢に挑み、複雑な単語につまずきそうになるも、身振り手振りを加えながらなんとか読み切り会場を大いに盛り上げてくれました。



松本若菜さんが今年は「挑戦の年」だったと1年を振り返り

2024年も残りわずか。今年やり残したことは「衣替え」

2024年もあと半月となった発表会当日、松本さんは「今年は挑戦の年でした。色々な挑戦をさせていただきました。あっという間に感じたんですけど、ものすごく濃厚な日々が続いたので、とてもやりがいのある1年でした」と今年を振り返りました。また、今年やり残したこと、やっておきたいこととして、『衣替え』を挙げ、「忙しくてできていなかったのですが、もう真冬が来てしまいました」と苦笑いしながら、今年中にはなんとかやり切りたいと語りました。

■CM概要

- タイトル : 「いつでも、どこでも BIZTEL 篇」(15秒/30秒)
- 出演者 : 松本若菜
- 放送開始 : 12月17日(火)
- 放送地域 : WEB CM ほか
- 映像 URL : 「いつでも、どこでも BIZTEL 篇」 <https://youtu.be/IjkvMxF5ctM>
メイキングムービー <https://youtu.be/GQ15r3dRzYE>

■出演者プロフィール

松本若菜(まつもとわか)さん



鳥取県出身。2007年、俳優デビュー。2009年、映画『腐女子彼女。』で映画初主演を務める。2017年に映画『愚行録』で、第39回ヨコハマ映画祭 助演女優賞を受賞。2022年には、ドラマ『やんごとなき一族』での演技が「松本劇場」と称され話題となり、東京ドラマアウォード 2022 助演女優賞をはじめ数多くの賞を受賞。同年、『復讐の未亡人』では、連続ドラマ初主演も務めた。2024年は、ドラマ『西園寺さんは家事をしない』『わたしの宝物』でゴールデン・プライム帯 2クール連続主演を務める。12月13日より映画『はたらく細胞』が公開中。2025年1月17日には『室町無頼』が全国ロードショーされる。

■BIZTEL (ビズテル) について

BIZTEL は 2006 年のサービス提供開始以来、クラウド型テレフォニーサービスのパイオニアとして企業向け電話システムやコールセンターシステムを幅広く展開しています。現在、2,000 社超の導入企業数を達成しており、デロイト トーマツ ミック経済研究所より発行された『マーテック市場の現状と展望 2024 年度版クラウド型 CRM 市場編 (第 8 版)』においては、クラウド型コールセンターシステム 8 年連続シェア第 1 位のサービスとしてリストアップされました。また、富士キメラ総研より発刊された『ソフトウェアビジネス新市場 2024 年版』においても、SaaS の CTI (電話とコンピューターの統合システム) の国内シェア第 1 位を達成しています (2023 年度実績、金額ベース)。

サービスの詳細は、<https://biztel.jp/> をご覧ください。

■株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、8年連続シェア第1位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

★リンクが運営するメディアサイト

「最適なサービスで一步先行く組織へ」

ビジネスに伴走する課題解決メディア『LINK Watch!』

<https://watch.link.co.jp/>